

部会名	平成 29 年度第 2 回 就労支援部会		
日 時	平成 30 年 3 月 22 日（木） 14：00～16：00		
場 所	文化会館第 3 会議室		
参加者	部会関係者、事務局（障がい者福祉課管理係）		
会議の公開（傍聴）	非公開	傍聴者数	
<p>1 概要</p> <p>(1) 議題</p> <p>板橋区での障がい者就労後支援の体制について</p> <p>(2) 部会関係者（計 6 名）</p> <p>企業・雇用関係者、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、特別支援学校の各代表者</p> <p>※就労支援部会の構成</p> <p>平成 28 年度、就労支援部会の子会として、地域の就労移行支援事業所（民間事業所）のネットワークを立ち上げた。従って、当部会では、現場のネットワークの議論を踏まえつつ、支援の方向性を検討するため、公的支援機関や関係団体の連絡会となっている。</p> <p>子会（就労移行支援ネットワーク会議）は、ハート・ワーク（板橋区障がい者就労支援センター）所長を座長とし、区内で障がい者の就労を支援する全事業所（9 事業所）の連絡会であり、29 年度は 7 月 26 日と 3 月 20 日に実施した。区外でも、登録者の住所が板橋区民が最も多い事業所もあることから、後者の回では周辺区の 3 事業所もオブザーバー参加した。</p> <p>事業者の運営状況等に係わる事項があるため、会自体は非公開としている。</p> <p>2 協議課題</p> <p>※事業所の運営・会社の状況についての具体的な話を交え、下記の点について協議を行った。</p> <p>○障がい福祉サービスの 30 年度の制度改正に係る情報共有。</p> <p>○国の方向性を踏まえた区の障がい者就労支援の検討。</p> <p>○定着支援（早期離職しないためのサポート）の課題検討。</p> <p>○関係団体等で情報共有・具体的な相談内容の調整。</p> <p>3 主な協議状況</p> <p>※30 年度の制度改正に係る情報が年度末間際まで発出されず、十分な提供がされない状況があり、特に定着支援に係る課題が残っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援期間 3 年を過ぎた後の対応。 ・既に定着支援を受けている方の対応はどうなるのか。一時的には良いとしても、体調や仕事の適不適により、同一の内容ではない。 ・ハート・ワークは無料だが、事業所で定着支援サービスを受けると、所得によっては 1 割負担が生じる。 ・関係事業所間の連携が課題となる。 			